

2021年12月16日

**ADK マーケティング・ソリューションズ、
経済産業省「地域新 MaaS 創出推進事業」のプロジェクトにおいて
大都市の課題である混雑回避と集客の両立を目指した
消費者の変容に関する実証実験を、規模を拡大して実施**

株式会社ADK マーケティング・ソリューションズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:植野 伸一、以下「ADK MS」)は、経済産業省近畿経済産業局が実施する「地域新 MaaS 創出推進事業」^{*1}のプロジェクトとして、MaaS 社会実装に向けた消費者の行動変容に関する実証実験を12月17日～1月31日に実施します。業種を超えた本取り組みを通じて、都市部における混雑を回避した集客手法を構築し、地域経済の活性化に繋げてまいります。

ADK MS は、今年11月に大阪商工会議所 MaaS 社会実装推進フォーラム^{*2}内に設置された「異業種連携による生活者行動データ共同取得実証実験 WG」とともに、大阪市梅田の商業施設における、専用アプリを通じて取得した行動データをもとに、生活者の態度変容を明らかにする実証実験を実施しました。この実証実験で明らかとなった生活者態度変容のデータをもとに、今回、地域・業種を拡大し、商業施設やアパレルショップの協力を得て、アフターコロナを見据えた都市中心部の混雑回避と集客の両立を目指した“街歩き”実証実験を実施します。

本実証実験では、オフピーク時間での特典付与による、来訪ピークシフトを促すと同時に、ターミナル駅周辺の行動範囲の分散を図るため、交通費やマイクロモビリティの無料サービスによるモーダルシフト^{*3}を促進する施策を実施することで、集客回復と混雑や密集回避の最適化に向けた検証を行います。

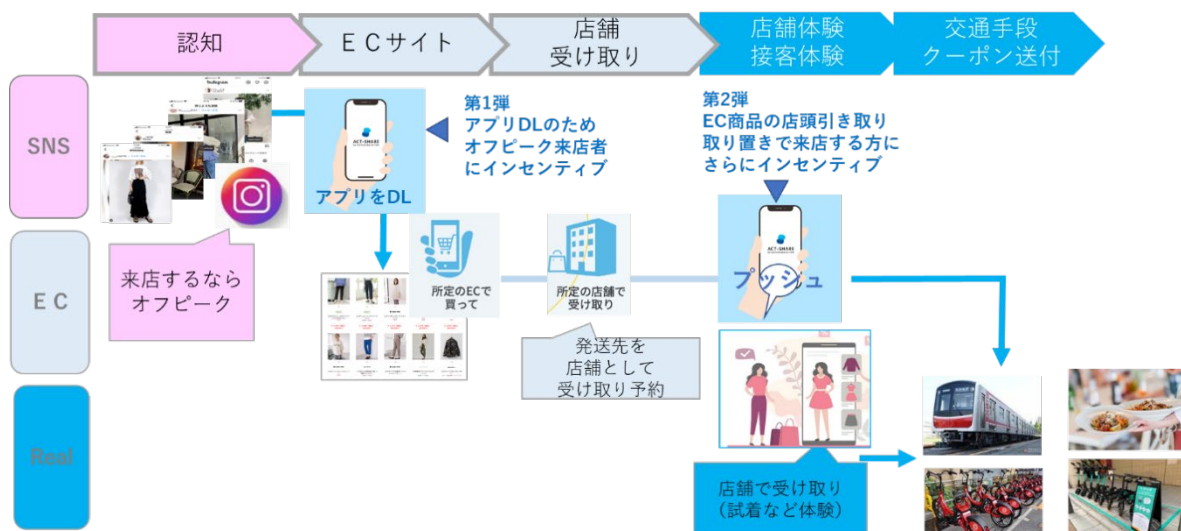
本取り組みを通じ、「おしゃれをしてゆったり街を歩きたい」「でも、密は回避したい」との相反するニーズに応えたニューノーマル時代における購買体験機会の創出と提供を実現してまいります。

■ 実証実験詳細

「大阪は、おしゃれしてゆったり歩くといいことがある!」をテーマに、大阪府大阪市(梅田地区および京橋地区)ターミナル駅周辺の商業施設やアパレルショップにおいて、施設の買い物ピーク時間を避けて来店いただいた方への特典の付与を行うキャンペーンを第1弾として実施。第2弾はアパレル EC 商品の店頭受け取り及び取り置きシステムを活用し、事前から来店を予定されるお客様に対して、シェアサイクルの利用券や鉄道無料券の配布を行うことで、混雑の回避とコロナ禍で低下したリアル店舗での集客の回復を目指します。

実施期間:2021年12月17日(金)～2022年1月31日(月)

■ 実証実験イメージ



<実施体制>

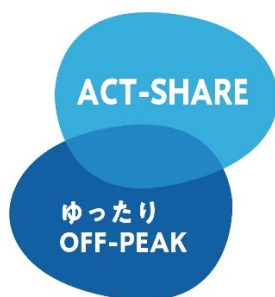
代表団体:大阪商工会議所、(株)ADK マーケティング・ソリューションズ

参加団体: (株)アーバンリサーチ、エイチ・ツー・オー リテイリング(株)、大阪ガス(株)、大阪市高速電気軌道(株)、京阪ホールディングス(株)、(株)シグマックス、(株)竹中工務店、(株)ドコモ・バイクシェア、阪急阪神不動産(株)、(株)りそな銀行、(株)Luup

協力自治体:大阪府、大阪市

<キャンペーンマーク>

大阪は
 オシャレして
 ゆったり歩くと
 いいことがある。



ADK MS は今後も、先進的かつ持続的な事業モデルの創出に向き合い、幅広い異業種と連携し、人びとの「移動」にともなう豊かな体験価値の提供を通じて MaaS の社会実装の推進に貢献してまいります。

※1 地域新 MaaS 創出推進事業

経済産業省が、新たなモビリティサービスの社会実装及びその高度化を目指して、先進的かつ全国横断的な課題に挑戦する地域の取り組みを支援。全国で、14 地域を「先進パイロット地域」として選定し地域課題の解決と全国への横展開のモデルとなる先進事例の創出を目指している。

※2 MaaS 社会実装推進フォーラム

大阪商工会議所では、次世代の交通サービスとして期待される「MaaS (Mobility as a Service)」に関心を有する企業・団体(2021年12月現在、270社)をメンバーとする「MaaS 社会実装推進フォーラム」を運営。企業規模の垣根を越えた連携の創出および「2025年大阪・関西万博」を見据えたスムーズな地域内移動に貢献できる MaaS の構築を目指している。

※3 モーダルシフト

トラック等の自動車で行われている貨物輸送を環境負荷の小さい鉄道や船舶の利用へと転換すること。

<ADK マーケティング・ソリューションズ会社概要>

ADK MS は、クライアント企業のあらゆる課題に向き合い、コミュニケーションを中心としたマーケティング領域における総合的なソリューションを提供しています。事業ブランド「ADK CONNECT」においては、デジタル&データドリブン・マーケティングを専門領域とし、ADKグループ内の多彩なスペシャリストが連携しあい、ソリューションをご提案いたします。

・ADK MS ウェブサイト <https://www.adkms.jp/>

・「ADK CONNECT」について <https://www.adkms.jp/adk-connect/>

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

株式会社 ADK マーケティング・ソリューションズ
DDM 戦略デザインセンター 大山
事業計画本部 事業戦略室 MSPR グループ 齋藤
e-mail: mspr@adk.jp

株式会社 ADK ホールディングス
社長室 広報グループ 平尾/丸山
e-mail: adkpr@adk.jp